

1. 評価結果概要表

作成日 平成 21年 5月 7日

【評価実施概要】

事業所番号	0171401276		
法人名	有限責任中間法人 帆の歌		
事業所名	グループホーム 海笛の家		
所在地	北海道函館市若松町2番1号 (電話) 0138-22-1717		
評価機関名	株式会社 社会教育総合研究所		
所在地	札幌市中央区北5条西6丁目第2道通ビル9F		
訪問調査日	平成21年4月25日	評価確定日	平成21年5月18日

【情報提供票より】 (平成21年4月10日事業所記入)

(1) 組織概要

開設年月日	昭和(平成) 16年 8月20日
ユニット数	2ユニット 利用定員数計 18人
職員数	16人 常勤 15人, 非常勤 1人, 常勤換算 13.4人

(2) 建物概要

建物構造	鉄筋コンクリート 造り	4階建て
	4階建ての	2,3階部分

(3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	50,000円	その他の経費(月額)	光熱水費20,000円 暖房費5,000円(10月-4月)
敷金	有(円)	無	
保証金の有無(入居一時金含む)	有(円)	有りの場合償却の有無	有 / 無
食材料費	朝食	円	昼食 円
	夕食	円	おやつ 円
	または1日当たり 1,500円		

(4) 利用者の概要 (4月 10日現在)

利用者人数	18名	男性 4名	女性 14名
要介護1	5名	要介護2	4名
要介護3	4名	要介護4	3名
要介護5	2名	要支援2	1名
年齢	平均 82歳	最低 75歳	最高 91歳

(5) 協力医療機関

協力医療機関名	保浦内科医院、函館共愛会病院、脳神経セントラルクリニック、川瀬耳鼻咽喉科医院、やなせ皮膚科クリニック、藤岡眼科病院、駅前佐藤歯科・矯正歯科病院
---------	---

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

「グループホーム海笛の家」は、函館駅すぐ側に立地している都市型のグループホームである。4階建ての屋上には季節の花壇や実りある野菜も植えられており、利用者の楽しみの一つにもなっている。駅の線路もかいま見え、今は懐かしい蒸気機関車の汽笛を間近に聞くことができる。昨年からの取り組みとして、外部より仕入れていた食事を、全面的に、近所の市場より食材を調達し職員で調理をしている。その効果として利用者の基礎体力が付き健康になり、皆の明るさが増している。町内会との交流にも力をいれており、積極的な取り組みをしている。町中の立地を活かして、近所にあるデパートの催事に出かけたり等もしている。代表者が管理者になったことで、理想のグループホームに近づけるべく努力していることが伺える。今後も活躍が期待される事業所である。

重点項目	前回評価での主な改善課題とその後の取組、改善状況(関連項目:外部4)
	前回の改善課題である食事の提供を、外部から施設内での調理運営に変更し、効果が出て改善されている。
重点項目①	今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)
	今までの自己評価作業は職員の一部で取り組んできた。今後は職員の良き研修として職員全体で取り組む事により、レベルアップを図る良い機会として活用する事を期待する。
重点項目②	運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4, 5, 6)
	運営推進会議は2ヶ月に一度実施している。会議には家族も参加しており、よりよいグループホームを目指して取り組んでいる。近況報告が多いが、今回は「食事」をテーマにして開催する意向であり、会議がマンネリ化しないように工夫している。
重点項目③	家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7, 8)
	ほとんどの家族が来訪しているので、その都度家族と話し合う機会を持ち、気軽に意見・要望を言える雰囲気作りに努めている。現在、苦情は持ち込まれていない。家族への月1回の利用料請求時に、写真を多く掲載した「海笛の家お便り」を添えて、利用者の表情豊かな様子も伝えている。
重点項目④	日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)
	町内会に入会しており、町内会の方が花を植えてくれたり、使用しない浴衣やお手玉を多数寄贈してもらったりしている。近くの幼稚園児の訪問や、小学校の文化祭に招待されたりと、地域との交流も盛んである。

2. 評価結果 (詳細)

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
I. 理念に基づく運営					
1. 理念と共有					
1	1	○地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	「駅前市街地で、ときめきを失わないシルバーライフ」という理念をかかげ、地域との交流を盛んに行っている。外出の機会を多くし、デパートの催事にも出かけたりしている。地元の市場より食材をいれて、運営者は新鮮でおいしい食事に取り組んでいる。		
2	2	○理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	朝礼で理念の復唱を行い、日々理念の実践に取り組んでいる。		
2. 地域との支えあい					
3	5	○地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	町内会に入会しており、町内会の方が花を植えてくれたり、使用しない浴衣やお手玉を多数寄贈してもらったりしている。近くの幼稚園児の訪問や、小学校の文化祭に招待されたりと、地域との交流も盛んである。		
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
4	7	○評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	自己評価作業を一部職員で取り組んでいる。前回の外部評価で指摘された件については、職員全体で取り組み、改善に努力している。	○	自己評価作業を一部職員のものにとせず、職員全体での取り組みに期待したい。自己評価の一つひとつの項目を改めて見直すことにより、多くの気づきが得られるので、職員全体のレベルアップにつながると思われる。積極的な取り組みを期待したい。

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
5	8	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	運営推進会議は2ヶ月に一度実施している。会議には家族も参加しており、よりよいグループホームを目指して実践している。		
6	9	○市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	生活保護受給者も利用しており、市担当者とは密に連絡を取り合っている。		
4. 理念を実践するための体制					
7	14	○家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている	家族への月1回の利用料請求時に、写真を多く掲載した「海笛の家お便り」を添えて、利用者の表情豊かな様子を伝えている。金銭は預かっておらず、支出は立て替え払いして、月1回の請求時に請求している。		
8	15	○運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	ほとんどの家族が来訪しているので、その都度家族と積極的に話し合える機会を持ち、気軽に意見や不満を表せるような雰囲気作りに努めている。現在、苦情は持ち込まれていない。		
9	18	○職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	昨年12月から本年1月にかけて、1ユニットで多数の職員が入替わった。運営者とのサービスの質に係わる考え方の相違が原因である。利用者には少なからず影響はあったと思われるが、現在は落ち着いており運営者、職員が一丸となって利用者サービスに努めている。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
5. 人材の育成と支援					
10	19	○職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	運営者は職員を育てるための研修に積極的に取り組んでおり、町内外の研修に参加させている。研修報告書も作成している。職員も介護福祉士をめざして努力している。		
11	20	○同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	渡島のネットワーク交流会の勉強会に参加している。同業者との交流も実践し、訪問して情報交換をしている。		
Ⅱ.安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
12	26	○馴染みながらのサービス利用 本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気に徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	ケアマネージャーと職員が直接面会に出向いたりして、家族・利用者を交えて何回か検討を重ねた後、入所してもらっている。入居後も利用者の状態にきめ細やかに対応するため、当初1ヶ月、以降6ヶ月とモニタリングし、工夫しながらサービスを行っている。		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
13	27	○本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	職員は笑顔をもって積極的に利用者と接することを心がけている。利用者の思いを大切にしており、一緒に過ごしながら共に学び支え合う関係を築いている。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
1. 一人ひとりの把握					
14	33	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	入所時の本人・家族の面談から利用者の生活歴を把握したり、日常の会話から想いの部分を拾って記述して、得た情報は職員に周知し、一人ひとりの思いや意向を組み、日々のケアに取り組んでいる。		
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
15	36	○チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している	入所時は1ヶ月後にケアプランを作成している。その後は職員全員でモニタリングし、その後管理者を中心に検討し、ケアプランをまとめて介護計画を作成している。		
16	37	○現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	入所時は1ヶ月でモニタリングし、その後介護計画の見直しも6ヶ月ごとに行っている。家族の意向や状況の変化により随時、見直しを行いきめ細かに作成している。		
3. 多機能性を活かした柔軟な支援					
17	39	○事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	本人・家族の要望を取り入れ、外出・買物・受診対応など様々な支援をしている。今後は1階のスペースを利用して、施設内ディサービスを行う計画を立てている。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
18	43	○かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	2週間毎にかかりつけ医が往診に来ており、緊急な対応にも対処してくれている。他の医院、病院にも送迎・受診し、適切な医療を受けられるよう支援している。		
19	47	○重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	今のところ対象者はいないが、ターミナルケアに向けてかかりつけ医と協議を続けている。できるだけグループホームで看取りたいという考えを持っており、訪問看護サービスを利用する事も含めて、主治医と相談しながら、サービスを提供する意向である。		
IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
1. その人らしい暮らしの支援					
(1)一人ひとりの尊重					
20	50	○プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	職員は利用者のペースを大切にしている。穏やかに優しく対応しており、プライバシーにも配慮している。		
21	52	○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	一人ひとりの個性と体調に合わせ、その人らしい生活が送れるよう支援している。行事委員会を設けて行事を増やしたり、催事を2階、3階の利用者合同で行う機会を設けたりして楽しく暮らせるよう配慮している。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
22	54	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	昨年からの取り組みとして外部より仕入れていた食事を、全面的に近所の市場より食材を調達し、職員で調理している。その効果は利用者の基礎体力が付き、風邪を引きにくくなったことからもうかがい知れる。職員は一人ひとりの能力に合わせて、食事の準備、後かたづけを一緒にしている。		
23	57	○入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	入浴は毎日出来るようにしており、入浴時間帯も本人の希望に添って支援している。今のところ日中の時間帯で入浴しており、夜間の希望はない。		
(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
24	59	○役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	カラオケで歌ったり踊ったりする利用者が多く、賑やかである。屋上からは駅前の景色が見えて眺めも良く、花や野菜の花壇を愛でる楽しみも提供している。一人ひとりに合った役割や楽しみ・気晴らしの支援をしている。		
25	61	○日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	行事委員会・食事委員会などで様々な企画を積極的に用意し、利用者を楽しませている。先日も皆でバスを利用して鹿部間欠泉に出かけ、雄大な温泉の飛沫と足湯を楽しんでいる。		
(4) 安心と安全を支える支援					
26	66	○鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	居室に入ると鍵をかける利用者もいるが、職員が鍵をかけることはない。日中は玄関に鍵をかけてはいないが、管理上夜間（20時～翌朝6時頃まで）は施錠している。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
27	71	○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	消防署と一緒に年2回避難訓練を行っている。緊急マニュアルや緊急連絡網も準備している。		
(5)その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
28	77	○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	水分量については個々に極端な偏りがないように、一日を通じて必要摂取量(1,000~1,500cc)が確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている。		
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり					
(1)居心地のよい環境づくり					
29	81	○居心地のよい共用空間づくり 共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	共用の空間はゆったりとしており、明るく自然の温もりが溢れている。手作りの飾り物などをバランス良く配置しており、居心地よく過ごせるような工夫をしている。清潔に保たれていて不快な臭いや音は感じない。		
30	83	○居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	本人の馴染みの家具や生活用品があり、居心地良く過ごせるようになっている。		

※ は、重点項目。

※ WAMNETに公開する際には、本様式のほか、事業所から提出された自己評価票（様式1）を添付すること。